

## 「虐殺器官」を手掛けることになった「ジェノスタジオ」による、 絵夢社新作アニメ作品の制作が決定！

絵夢株式会社（代表取締役・李豪凌）は、11月に設立予定の新スタジオである「ジェノスタジオ」での新作アニメ作品を制作することを決定しました。

「ジェノスタジオ」は、これまで数々のヒットアニメを世に送り出してきたフジテレビの深夜のアニメ枠「ノイタミナ」に設立時からプロデューサーとして参加している山本幸治氏を新社長として設立されます。

「ジェノスタジオ」は、制作途中に株式会社マンガロープが経営破綻に陥り制作が中断されていた「虐殺器官」（原作・伊藤計劃）の制作継続のために新たに設立されるスタジオです。（「虐殺器官」は、本日11月13日（金）、「虐殺器官」製作委員会より「ジェノスタジオ」での制作継続が発表されました。）

絵夢株式会社は、山本幸治氏が代表を務める株式会社ツインエンジンと長期的なパートナーシップを結び、「虐殺器官」制作後に、「ジェノスタジオ」でのアニメーション制作を企画して参ります。タイトル、スタッフリング等は改めて公式サイト等で告知いたします。

絵夢株式会社は、日本初のデジタルアニメ「青の6号」を手がけたGONZO株式会社の創業者・村濱章司氏を執行役員に迎え、中国で「HAOLINERS（ハオライナーズ）」というアニメーションブランドを展開する上海绘界文化传播有限公司の子会社として、今年10月に日本で設立されました。

本作品を皮切りに、グローバルマーケットを視野に入れた、日本の慣習にとられないアニメーション作品の制作を続々と展開していきますので、今後の新作アニメ作品の発表に是非ご注目ください。

作品の詳細は、絵夢株式会社の公式サイトにて、順次発表していきます。

公式HP：<http://www.haoliners.jp/>

### 【お問い合わせ】

絵夢株式会社

執行役員 C00 平光昌寛

TEL: 080-4057-4053 / 050-5539-7706

EMAIL: [pr@haoliners.jp](mailto:pr@haoliners.jp)